

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和5年5月8日

No. 4



4月27日(木)授業参観・学級懇談会ありがとうございました

今年度初の授業参観，学校でのお子様の様子はいかがでしたか？子どもたちにとって，お家の方に観てもらふことは何よりの励みとなります。やや緊張気味でしたが，「頑張ってる姿を観てもらいたいな。」という子どもたちの気持ちが伝わってきました。また，学級懇談会は，久しぶりに対面の形で行いました。短時間でしたが，保護者の方々と顔を合わせてお話をする機会の大切さを改めて感じました。短い時間でしたが，担任の方から学級や学年の様子，方針などを説明させていただきました。子育ては，心配や悩みが尽きません。すぐに解決につながらないことも多いです。だからこそ，学校・家庭との連携・協力は不可欠です。今後も，保護者の皆様とのコミュニケーションを大切に，教育活動をすすめていきたいと考えていますので，どうかよろしくお願ひします。

1年



2年



4年



3年



5年



6年



◆4月18日(火)「もみまき」(5年生)

例年5年生は、社会科・「総合的な学習」の中で「米作り」について学習します。

そこで、愛宕地区で農業を営んでみえる三田さんのご協力のもと、米づくりの始まりの「種もみまき」と「苗づくり(育苗)」の工程について見学をさせていただきました。

機械の音が響く中、種もみまきの工程を観たり、種もみや苗を触ったりする体験は、教室で学ぶだけでは感じることはできない多くの気づきがあると思います。このような機会をいただいたことを大変ありがたく思います。



ベルトコンベアに乗せられたトレーに土入れ、水まき、消毒、種もみまき、土をかぶせるといった工程を全て機械で行っていました。種もみまきを終えたトレーには、もみが均等にきれいに蒔かれていました。種もみまきが完了したトレーは、働いている方々が次々と運び出し、整然と並べ積む作業を行っていました。

三田さんは「農業のスマート化」と言われていましたが、作業効率のよさに驚きました。

その後、3週間ほど、奥に見える銀色の育苗器の中で育てます。



最後に、ビニルハウスに移され、田植えのできる苗になるまで育てられます。

◆お知らせ～今年度の水泳指導について～

今年度から、市内全小学校で水泳指導を再開します。

開始予定は、6月中旬頃です。

詳細につきましては、後日お便りを配布します。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

